

職場改善事例（件名）**空調機ドレーン配管凍結防止****1. 改善の目的と背景**

空調機のドレーン配管が屋外に剥き出しの状態であり、長期連休中の積雪時に配管部が埋没し排水が出来ない状態となり、ドレーン内部での凍結、また、それによる排水の逆流発生が度々見られていた。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

経費削減のためにも、社内既存品で独自にカバーを作成することを検討した結果、一斗缶・塩ビ板等を使用してカバーを作成してはとの意見が多かったことにより、一斗缶と塩ビ板にてドレーン配管のカバーを作成。費用は社内既存品のため無料、カバー作成～効果確認の期間として12月～3月までの約4ヶ月となった。

3. 効果

塩ビ板では耐久性に問題があり、作成したカバーの劣化が著しかったが、一斗缶にて作成したカバーは大きな劣化もなく、継続して使用出来る状態であったことから、すべてのドレーン配管部のカバーを一斗缶にて作成したものを使用することとした。

効果確認の期間中、空調機の凍結、排水の逆流発生はない。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前**○改善後**

職場改善事例（件名）**専用パイプ置き場改善****1. 改善の目的と背景**

作業で使用する専用パイプはまとめて置いていたが、使用後定位置に戻さずに、放置されていたり、転倒防止をしていないため、倒れたパイプに挟まれる危険もあった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

専用の置き棚を作成した。また、転倒防止のチェーンを取り付けた。

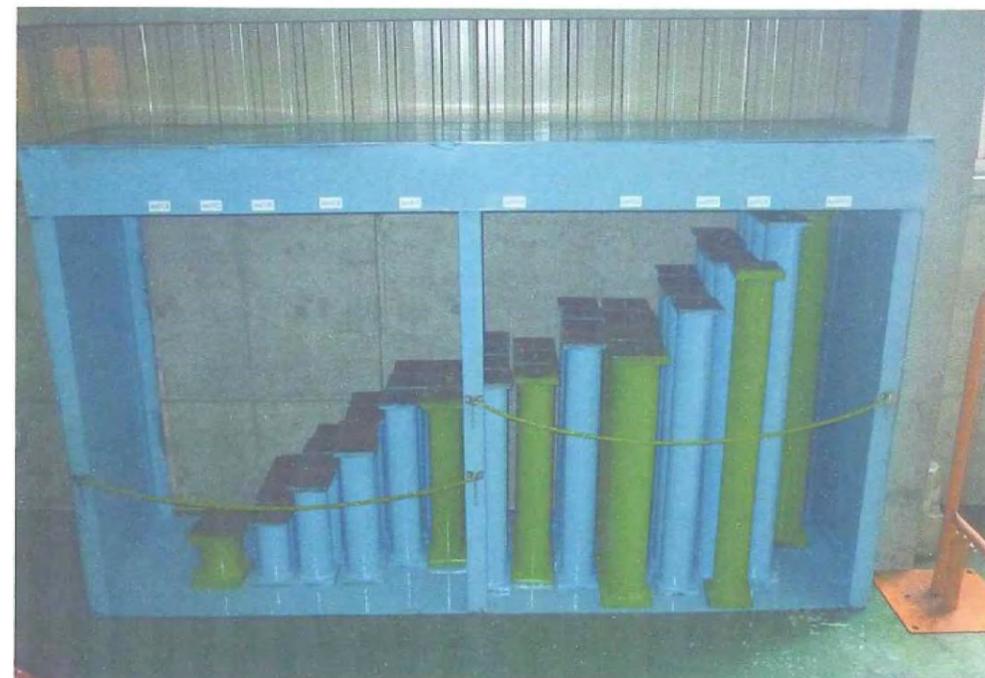
内作の為、制作費用は材料費の3万円のみ。

3. 効果

置き棚にラベルをはり、サイズ毎に置きやすく、解りやすくなった。

転倒防止のチェーンをすることにより、倒れたパイプに挟まれる危険がなくなった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前**○改善後**

職場改善事例（件名）

工場横断台車の操作スイッチ増設

1. 改善の目的と背景

横断台車を操作するスイッチは工場中心部の柱に固定してある為、シャッター方向に台車を進行させる場合、積荷の状況などによっては進行方向の視界が悪く危険であった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

シャッター側の柱に操作スイッチを増設した。

設置費用 ; 130 千円

3. 効果

常に台車進行方向側の立ち位置で安全確認をしながら台車の操作ができるようになった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前

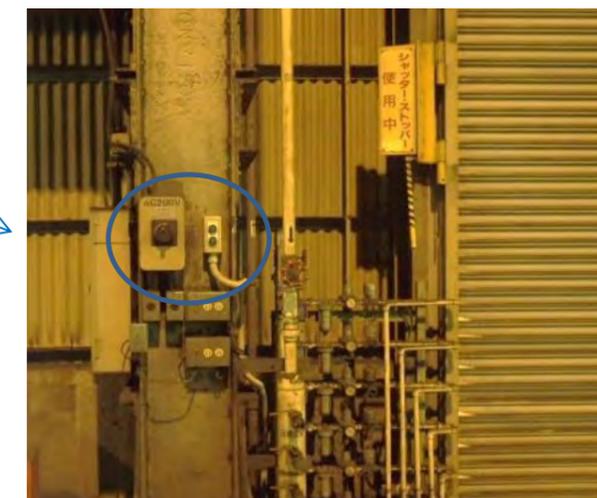


シャッター側にスイッチが無い！！

○改善後



拡大



操作スイッチを増設した

職場改善事例（件名）**溶接作業場配線カバーの製作****1. 改善の目的と背景**

溶接作業時は、溶接キャプタイヤのほか、予熱用ガスホース、工具用エアホース、電灯・ファンの100V電気線などが1製品につき数十本の配線類が床上に這わされている。

美観が悪く、足に絡まりつまずきや転倒の恐れがあった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・配線類をある程度まとめて這わせるようにした。
- ・まとめて這わせた上に配線用カバー（ゴムマット）を製作し配線上に敷いた。

製作費 ; 2.5 千円/枚

3. 効果

- ・配線上にマットを敷くことで躓きの防止になった。
- ・マットを敷くために配線を集約する必要があり、結果として美観の向上につながった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前**○改善後**

職場改善事例（件名）**消火器点検等の工具入れ改善****1. 改善の目的と背景**

消火器点検等で使用する工具類は収納箱に入れていたが、使用後定位置に戻さなかったり、ごちゃついていたりと、イマイチ使いづらい状況であった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

もともとある収納棚の側面を有効活用し、工具を掛けられる様にした。

内作の為、費用負担はなし

3. 効果

工具は一目で見える為、作業効率が上がった。
普段は扉を閉めている状態の為、落下防止に繋がる。
室内の景観も向上した。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前

収納箱

**○改善後**

職場改善事例（件名）

段差用スロープの作成

1. 改善の目的と背景

手押し車や台車に重量物を載せ、検査室などへ運び込む時に、部屋の入口にある段差を乗り越える必要があり、その際に手押し車から重量物が落下する危険性があった。

また、段差乗り越え時に大きな力が必要となり、作業者の体に負担を掛けていた。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

段差の高さに合わせたスロープを製作した。

スロープを常設すると、躓き転倒などの別のリスクが発生するため、スロープに取っ手を付け、設置・撤去を容易に行えるようにした。

費用：約5千円

期間：2日

3. 効果

- ・ 段差乗り越え時の衝撃が無くなり、スムーズに移動が行えるようになったので、重量物落下の危険性が低減した。
- ・ 段差乗り越えが無いので省力化につながり、作業者の体への負担を軽減できた。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前



○改善後



職場改善事例（件名）

クレーン無線機保管方法の改善

1. 改善の目的と背景

工場で使用している2機のクレーン無線機を未使用時は台の上に無造作に置かれていた為使用時に無線機の取り間違いによる交換を実施したり誤操作を起こしてしまう可能性があった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

廃棄スクラップを譲り受け、自係内で保有していたペンキで台を識別し無線機にも識別テープで識別を実施した

費用・・・ 廃棄スクラップの為（0円）

期間・・・ 3時間

3. 効果

- ① 無線機の取り間違いによる無線機交換時間の減少
- ② 誤操作要因の減少
- ③ 5S管理の維持・向上

1日に約1回無線機の取り間違いがあり交換時間1分として昼勤・夜勤2交替で1日2分、2交替で年間稼働日数540日（改善後は年間1080分の時間短縮になった）

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前**改善後**

職場改善事例（件名）

踏み台設置による安全性向上

1. 改善の目的と背景

工場より排出された粉塵を溜める為に設置してあるフレコンバック置場において、フレコンバックをダストの排出口にセットする際、排出口の位置が高く身体を伸ばしての作業である為に手元・足元が常に不安定な作業であり身体に対する負担の懸念もあった

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

廃棄処分するスクラップの踏み台を譲り受けダスト排出口の足元に設置した

費用 … 廃棄スクラップの為 （0円）

期間 …（設置まで10分）

3. 効果

フレコンバック架け替え作業が楽におこなえ手元・足元の安全性向上や身体に対する負担軽減及び架け替えの際の作業時間が

（改善前）…10分 （改善後）…5分に減少し作業時間短縮にも繋がった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前**改善後**

職場改善事例（件名）

工場出入り時の安全の確保

1. 改善の目的と背景

工場出入り時に、強風によりドアがあおられ、手足をドアに挟まれる危険性があった。災害に結びつくリスクの低減を図る為、改善を行った。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

前後押し戸タイプのドアから、左右開き戸タイプのドアに交換

工事費含め 約 20 万円

工事期間 3 日

3. 効果

前後押し戸タイプのドアから、左右開き戸タイプのドアに交換した事で、強風によって、ドアが急激に閉まることがなくなり手足を挟む危険性が減少した。

また、強風時の工場内出入りの際も、ドアの開閉をスムーズに行う事ができた

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前

前後押しタイプのドアだった。

**○改善後**

左右開きタイプのドアに交換



職場改善事例（件名）

ガス加工用マイティ―置き場の改善

1. 改善の目的と背景

以前使用していたホース掛け、マイティ―掛けは回転式ではなく1つのホースしか掛けられない。又、マイティ―掛けも無く、ホース掛けの上に乗せていた状態だったので見栄えも悪く実用性に欠けていた。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

改善として、ホース掛けは、ホース4組を掛けれる様にし、回転式にも出来た事で最小限の大きさでの製作が実施出来た。

マイティ―掛けも、以前の様な横に置く形から縦に掛ける式にした事でスペースを最小限にする事が出来た。又、ホース部を地面に付ける事が無い様掃除用ホーキ掛けを使用し、そこにホースを差込み地面に付けない様に改善した。
マイティ―掛けは縦型の為、背が高くフローアのこうばいにより斜めに立つ恐れがあるので、足部にボルトを取り付け、立つ角度を調整出来るように改善した。

3. 効果

- ・ホース掛け回転式、マイティ―掛けもホースを差込み式にし実用的な改善となった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄）

○改善前



○改善後



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

職場改善事例 (件名)
中央通路安全バーの設置

1. 改善の目的と背景

通路上にフォークリフトの出入り口が数か所あり、リフト通過時はパトライトで知らせるようになっているが、歩行者が完全に一旦停止をして、横断歩道を歩いていない。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

通路へ安全バーを設置 (3 か所)

【設置時期】 2013年 3月施工

【部材】	安全レバー	6個	318,000円
	据え付け工事		200,000円
	ポール		100,000円
	計		618,000円

3. 効果

歩行者通路横断時に、必ず一旦停止するようになり
接触事故防止につながっている

○改善前



パトライトと音でリフト進入を知らせているが・・・

○改善後



一旦停止し、手前に引いてから横断歩道に入る

(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

職場改善事例 (件名)

過去の事故事例、見える化による周知

1. 改善の目的と背景

以前より、フォークリフトが工場を出入りする際、シャッターに接触する事故が数回発生していた。

接触事故が発生するたびに、毎週、週の初めに発行している職場安全衛生会議資料にて各職場に周知していたが、忘れた頃に事故が再発していて、何とか接触事故を断ち切りたいと考えたところ、接触事故の場所にポスターを掲示して、過去に発生した事故を忘れず教訓にすることとした。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

安全衛生委員会で再発防止の改善策を話し合ったところ、近年会社のキーワードとしている「見える化」として何か出来ないかを考え「過去に事故事例あり！」のポスターを貼ることとした。

3. 効果

「ポスターを見るたびに事故を思い出し、より慎重な運転になる」と作業者からも評判です。

○改善前



○改善後

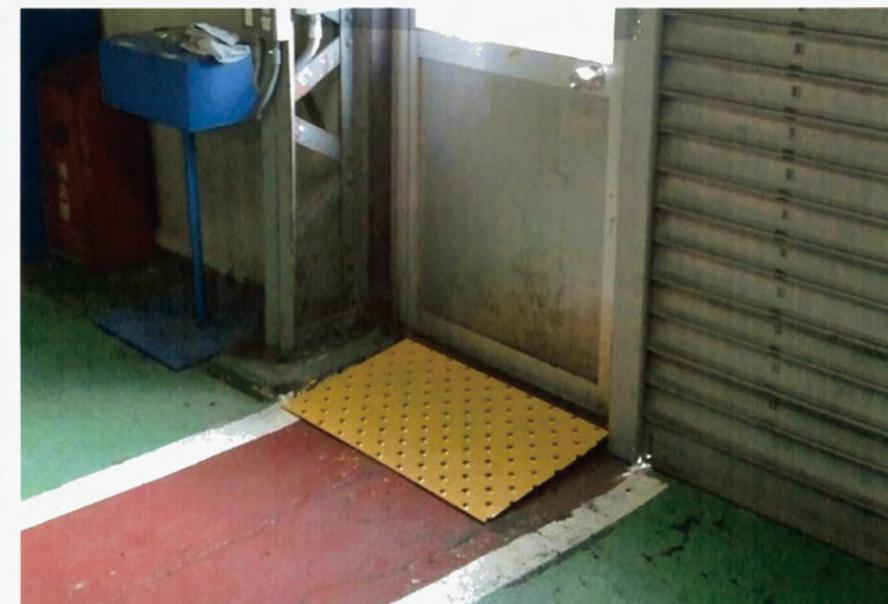


(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

○改善前



○改善後



職場改善事例 (件名)

マンドア前段差スロープの設置

1. 改善の目的と背景

・工場西側のマンドアから外に出る際、段差があるためつまずいて転倒する恐れがあり大変危険であった。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

- ① 対策検討によりスロープの設置を決定。
- ② 耐久性の観点からスロープの材質を鉄板に決定。
- ③ 会社にある物を再利用、滑り止めとしてパンチング加工する。

費用……0円

工期……1日

3. 効果

・段差につまずいて転倒する恐れが無くなり安全性が向上した。
・工場見学に訪れた方は「色が目立っていて注意を促し、とても良いです」とおっしゃっていました。

職場改善事例（件名）

片門型クレーンの着色

1. 改善の目的と背景

天井走行クレーンと片門型クレーンの衝突・接触事故が多く、指差し呼称を推進しているが、中々減少しない状況。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

片門型クレーンの横行きレール(I形鋼)に蛍光塗料を塗り、自分が操作しているクレーンの位置と、他のクレーンの位置等を明確化する。

費用…約30万円 期間…3日

3. 効果

衝突・接触事故が 1/10 程度に減少した。



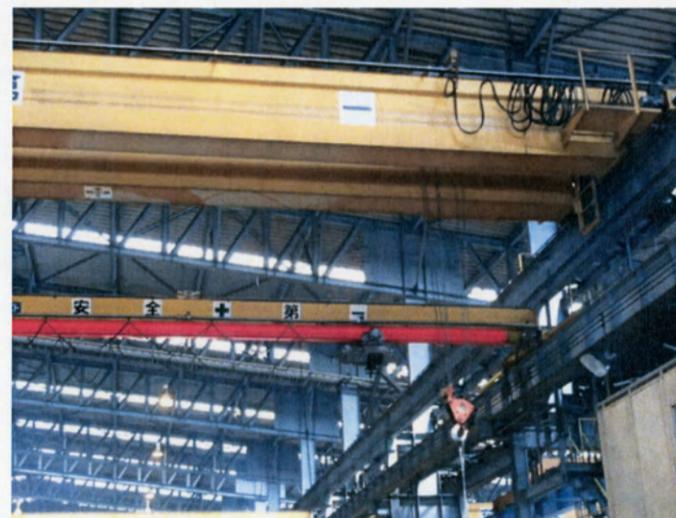
塗装前



塗装後

状態

天井走行クレーンの巻上げワイヤと片門形(片脚)クレーンとの衝突・接触を防止。



職場改善事例（件名）

材料切断機における転倒防止対策の件

1. 改善の目的と背景

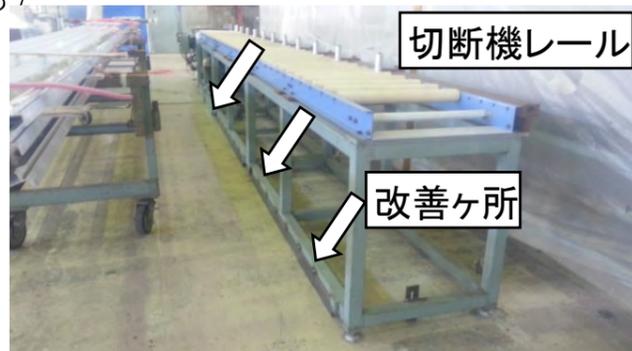
切断機レールの土台につま先が入り込む隙間があり、切断材を積載する時につま先が入り込んで転倒する危険がある

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

土台の隙間を塞いでつま先が入り込まないようにする

3. 効果

隙間を塞いだ事で、つま先が隙間に入り込む事が無くなり、転倒するリスクが無くなった



○改善前



○改善後

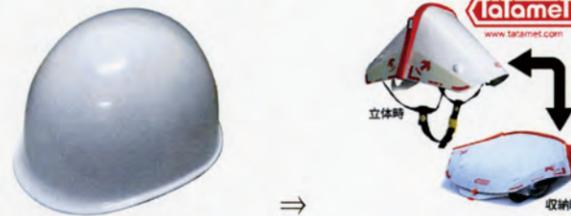


(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前

○改善後

<ヘルメット>



通常のヘルメットから畳めるヘルメットへの変更

<担架>



担げるタイプの担架を設置

<AED>



各営業拠点に AED を設置

<社有車搭載用備蓄品>



社有車搭載用備蓄品の設置

職場改善事例 (件名)
防災備蓄品の充実化

1. 改善の目的と背景

東日本大震災を契機として、2013年4月に施工された東京都帰宅困難者対策条例に対応するため、安全衛生委員会を中心に労使で防災マニュアルの全面的な見直しを図ってきた。合わせて、災害発生時に適切な対応ができるよう産業医にアドバイスももらいながら、全国の営業拠点を対象に災害用備蓄品の充実を図った。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

- 全従業員へのヘルメット配布
畳めるヘルメットにし、各自の机に設置した。
- 担架・救急箱の設置
一人もしくは二人で担げるタイプの担架で階段での昇降の対応が可能となった。
- 社有車搭載用備蓄品の設置
耐熱・耐寒性のある食糧・飲料水の他に毛布がセットになったものを設置し、外出時に発生した災害の対応が可能となった。
- AEDの設置と普通救命講習の受講
従業員が10名以上在籍し、且つ事務所が入っているビルにAEDが設置されていない営業拠点にAEDを設置した。設置した営業拠点の従業員には普通救命講習を受講してもらい、AEDの使い方を習得してもらった。

費用：210千円 期間：約1年

3. 効果

- マニュアルを作成し、組織体制を整備し、従業員に対して明示・説明することで被害を予防し、軽減することができる。
- 災害用備蓄品の充実化を図ることで、災害時に迅速・的確な活動が行なえる。
- 他営業拠点・他事業場へ横展開することで、全社の安全意識高揚が促進できる。

職場改善事例（件名） ロボットライン 安全性向上

1. 改善の目的と背景

ロボット3台が同一ワークシュートから供給・排出を行っており稼働エリアが交差している。

ロボットの設定上、他のロボットエリアに侵入することは無いが、個別にティーチング等のために作業者が近づくときは安全性が高いとは言えないためロボットのティーチング等の作業は、3台すべて停止して行っていた。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

エリアセンサーでは、ロボット自体が検出されてしまうため「マットスイッチ」を設置することで作業者が危険エリアに侵入したときだけ対象のロボットが停止するようにした

費用：約70,000円 工事期間：2日

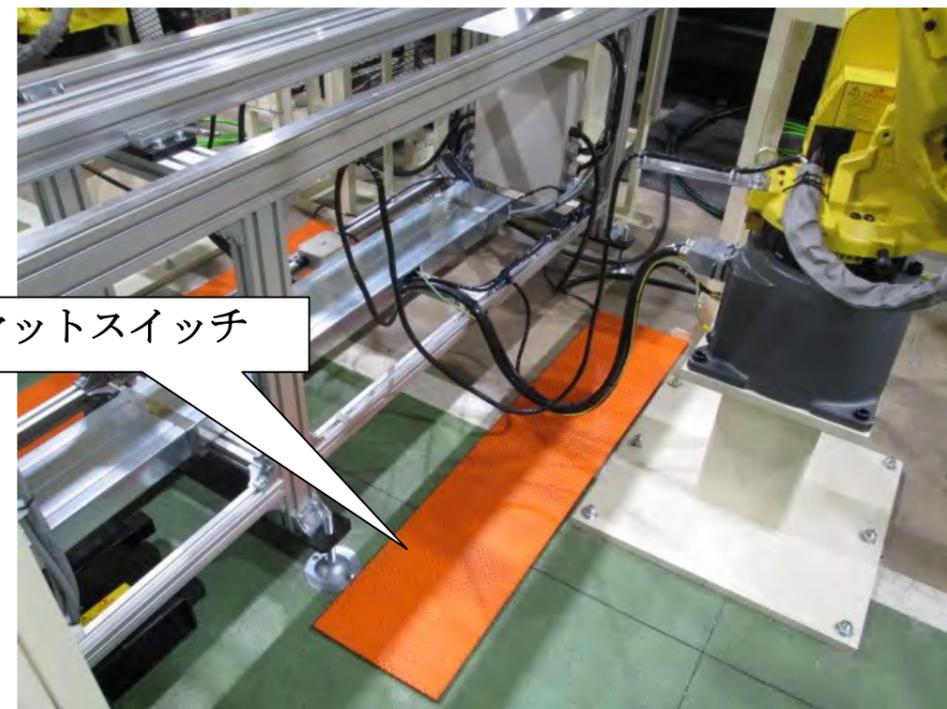
3. 効果

安全性の向上とともに、個別でティーチング等の作業が出来るようになり作業性が向上した。

○改善前



○改善後



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)

製品運搬台車の改善

1. 改善の目的と背景

空き台車を所定の場所へ移動中に体勢をくずして転倒し、手を床面につき体を支えた時に左肘を骨折した。

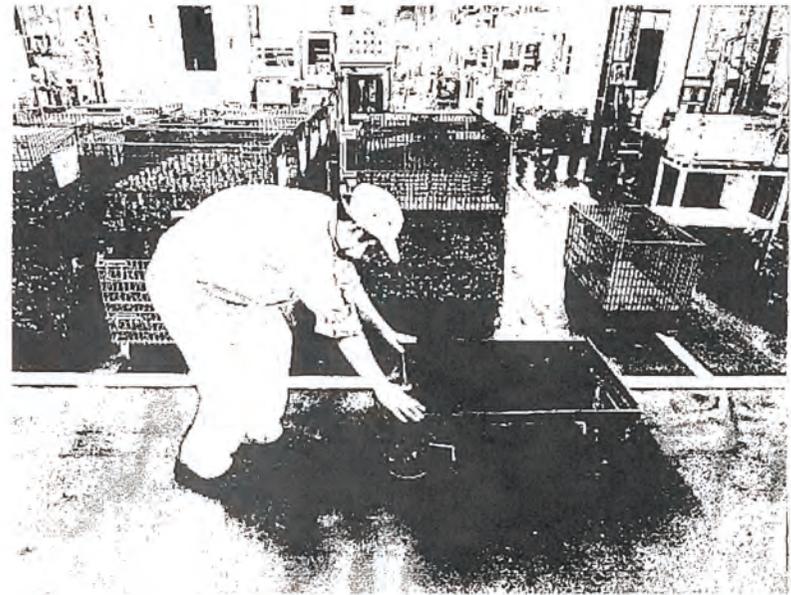
2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

台車運搬時の体勢が不安定であるため、空台車運搬専用治具 (取手) を制作した。

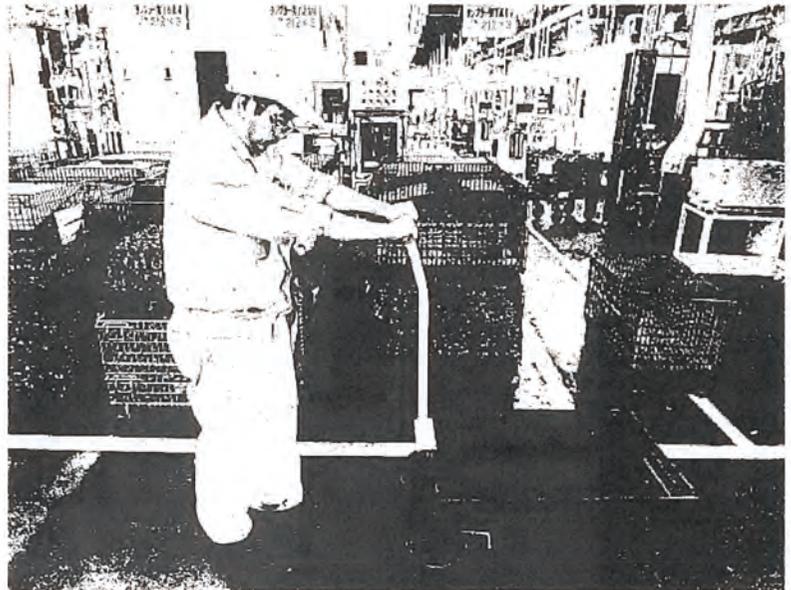
3. 効果

空台車運搬時の姿勢が安定し、転倒の心配がなくなった。

○改善前



○改善後



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)
鍛造課ストアの安全対策

1. 改善の目的と背景

(目的)

フォークリフト接触のリスク低減

(背景)

鍛造課北側のストアのフォークリフト作業に於いて人やほかのフォークリフトと接触の危険性があった。カーブミラーは設置されているが、死角もあり特に夜間は暗く確認がし難い。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

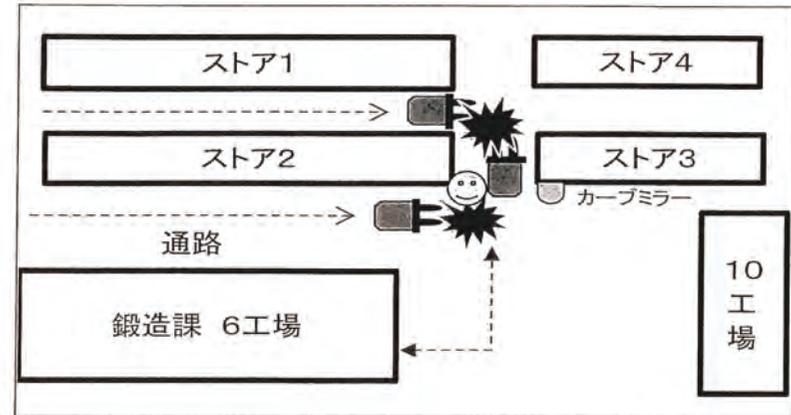
ストアに2箇所センサーを設置、センサーが人やフォークリフトを感知すると2つのパトライトが回転し、人やフォークリフトの存在を知らせる。

・工期 一週間 費用 430千円

3. 効果

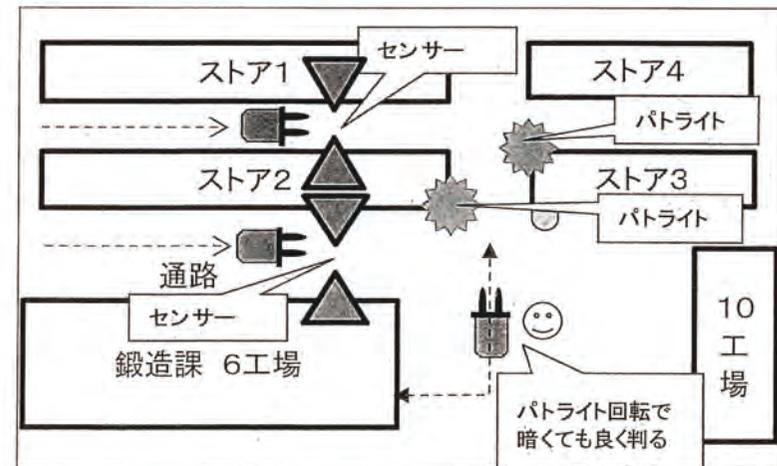
- ・以前より設置していたカーブミラーと目視確認+パトライトでの注意喚起でフォークリフト同士やフォークリフトと人との接触のリスクが低くなった。
- ・パトライトでの注意喚起によりフォークリフト運転手の安全意識が向上した。

○改善前 狭い踏み台



カーブミラーで確認しているが、死角があり、見難い為、人や他のフォークリフトに接触する危険がある。夜間はさらに見難いとの声が現場作業員よりあった。

○改善後 転倒・転落防止対策実施後



ストアに2箇所センサーを設置、センサーが人やフォークリフトを感知すると2つのパトライトが回転し、人やフォークリフトの存在を知らせる。

職場改善事例（件名）

◎巻き込まれ・挟まれ災害防止対策

1. 改善の目的と背景

プレスで災害が発生すると大きなケガに繋がるリスクが高い。
地域のプレス災害防止協議会やグループ会社の災害事例を教訓に、弊社で類似した災害を絶対発生させないようにリスクアセスメントを実施した。

出されたリスクに対し、下記の内容に着眼した。
◎体調不調時の貧血や歩行中に転倒した場合、危険個所に作業者が接触する可能性がある。
◎金型や製品が加工時に破損し、飛散した場合に作業者に接触する可能性がある。

2. 取組の方法と内容（概ねの費用・期間）

全部門で案を出し合い、すべて自社制作して改善することとした。
インターロックや材料費、工数のみで、費用はさほどかからず、3か月ほどで全プレス機を対策した。

3. 効果

設備は故障する・人は必ずミスをする、ミスをした際にどう被災を防ぐかを視野に対策をとった。
飛来物や人の倒れこみが発生しても、危険個所に触れて巻き込まれ・挟まれが発生しないよう有効な対策をお金をかけずに改善できた。

○ 改善前

両手押しボタン(フットスイッチ禁止)や光電管など安全対策はしていましたが、人の倒れこみや金型や製品が破損し飛散した場合の対策が取られていなかった。

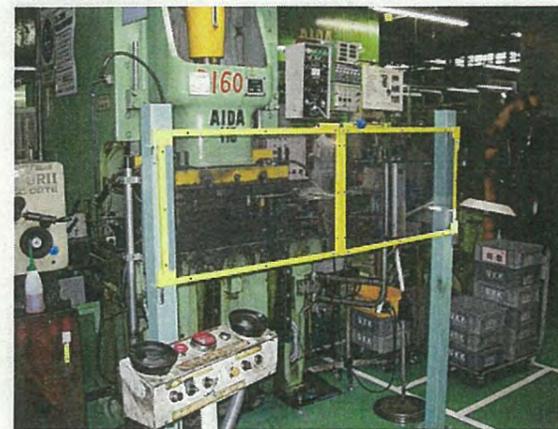
○ 改善後



◎耳栓/保護メガネ常時着用職場

手動単加工プレス機

作業者はイスに座り製品を一つひとつ両手押しボタンを押して加工しますが、万が一、加工中の製品が破損し飛来しても作業者に当たらないように安全カバーを自社制作して取り付けた。
(カバーを付けると動かないインターロック付)



大型連続加工プレス機

光電管などは付いてはいますが、プレス部からのモノの飛散があっても作業者に当たらないように前面にカバーを自社制作して取り付けた。



プレス機材料用アンコイラー

各プレス機の回転部に自社制作した安全カバーを取り付け、万が一作業者が倒れこんでも回転体と接触しないようにした。

職場改善事例（件名）

職場内相互コミュニケーションの促進（職場納涼祭の実施）

1. 改善の目的と背景

2年前勤務地を移転したことにより、以前1フロアだった職場から、3階にまたがる職場への変更となった。また事業部ごとで仕切りがあることから、関係部門以外の対話機会が減ってしまう傾向があった。

社員が働きやすく、居心地がよいと思える職場にする為には、良い対人関係、より良い環境づくりが不可欠と感じ、実施した。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

組合員だけでなく管理職を含めることでできるだけ多くの参加者を促した。また場所は職場内にある多目的ルームで開催することとし、できるだけ立寄りやすいようにした。

支部執行部及び青年女性幹事を中心に、飲食料の事前準備を行ない、費用は基本的に労使折半で進めることとした。

費用：22,592円（組合負担のみ）、準備期間：約3週間

3. 効果

他事業部間の交流や仕事以外の対話を活性化することができ、その後の仕事面においても円滑にコミュニケーションを取り合える傾向が見られた。

今後も継続的な実施を検討し、良好な対人関係を築けられる場を設け、部下が上司に相談しやすい環境づくりを提供していきたい。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前**○改善後**

職場改善事例（件名）
ワーク取出し、安全対策

1. 改善の目的と背景

- ・ワーク取出し口が 設備の稼動部と交差しており危険である
- ・インターロック等が無いため 作業中に機械が動く恐れがあり大変危険である
- ・取り出し口が床面より 1.3 m と高く また、ヨコに抜くため作業性が悪い

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

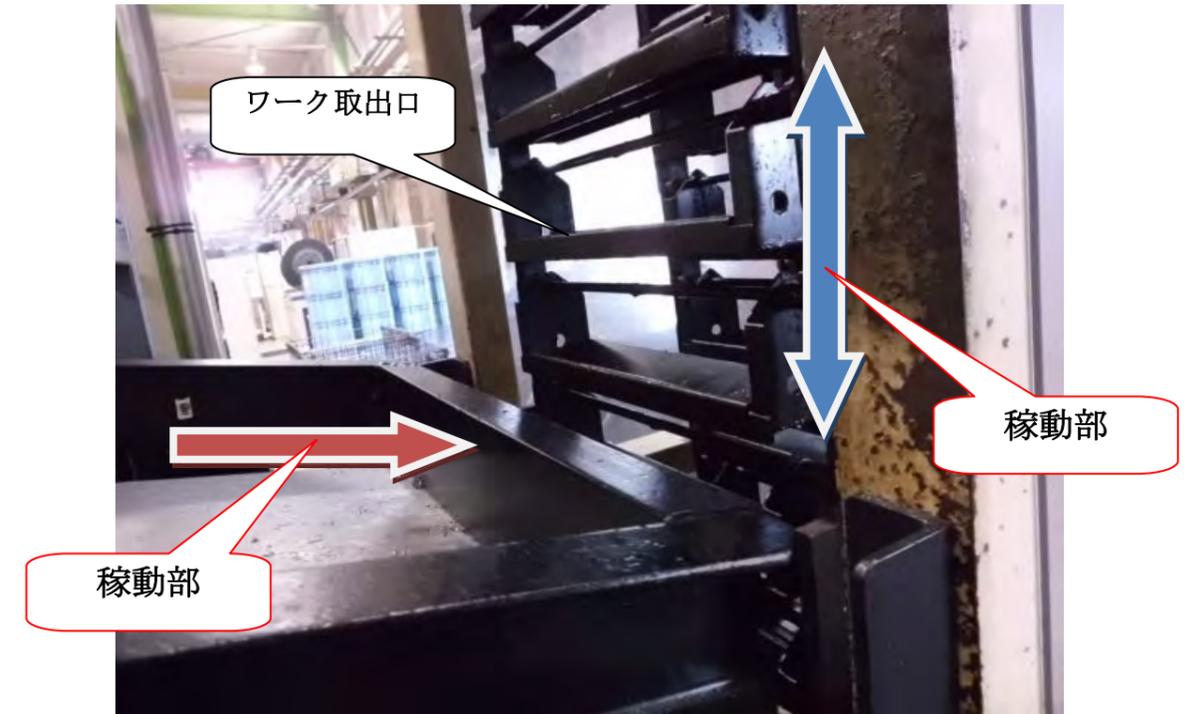
- ・機械の稼動部との交差を減らすため、取出し口を移動する
- ・エリアセンサーにより、作業者が手などを稼動範囲に入れたときは機械が停止するようにした
- ・部品代 ￥80,000 工事 1日

3. 効果

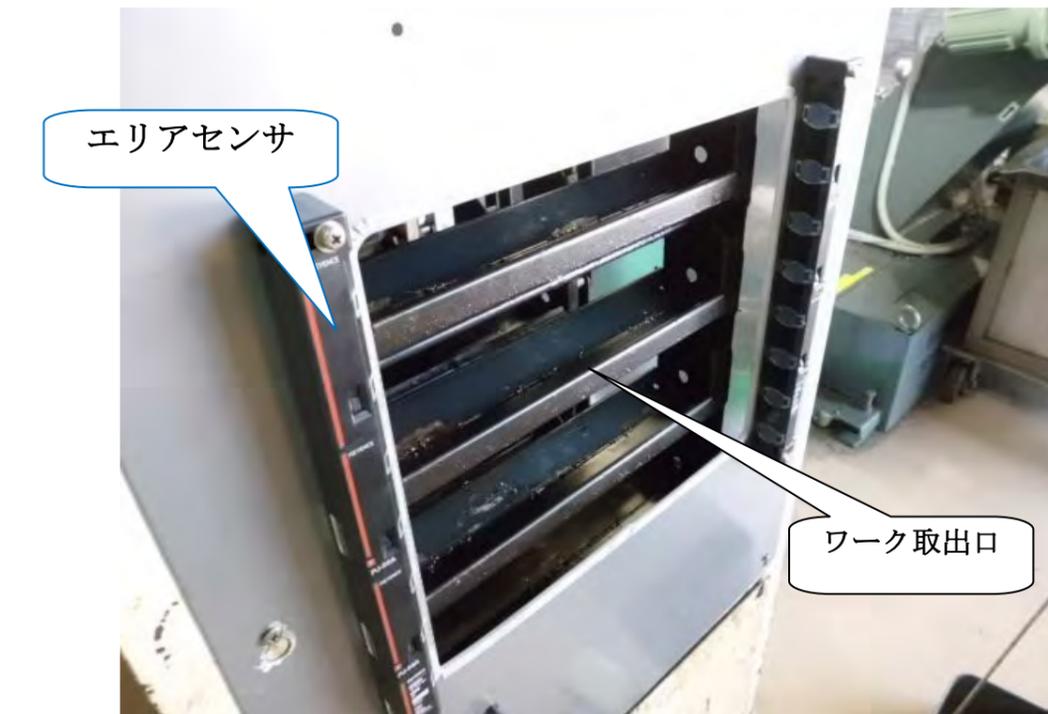
- ・作業者が安全にワークを取り出せるようになり 労災を未然に防いだ
- ・取り出し口を 床面より 80 cm 正面取出しとなり 作業性が向上した

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前



○改善後



職場改善事例（件名）

踏み台 改造

1. 改善の目的と背景

スロッター階段上部

機械加工時、階段を登り木製の土台に上がる際、階段の最上部と土台の段差が大きいため、作業者が転倒し、ケガをする可能性があった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

木製の土台を改造、階段との段差を無くした。

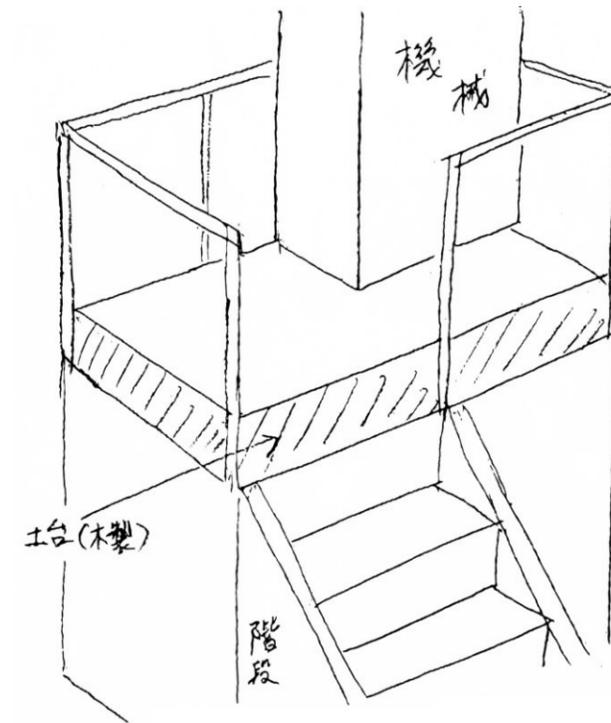
費用…0円

期間…1日

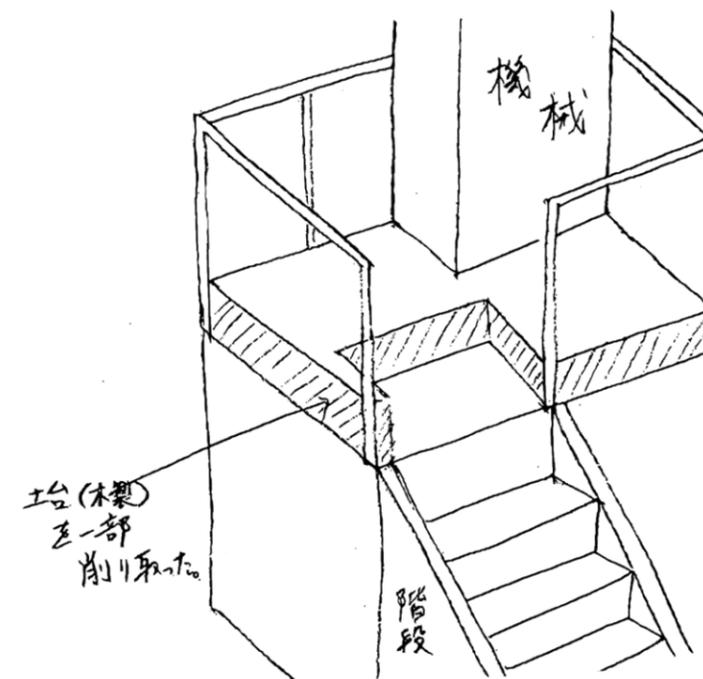
3. 効果

階段の踏み外しなどによる転倒等の可能性を低減した。

○改善前



○改善後



職場改善事例（件名）

作業台兼運搬台車の製作

1. 改善の目的と背景

前工程から、物が流れてくる際、リフトケースやパレットがばらばらに流れてきており、物が溢れ、作業スペースが狭くなっていた。

また、本加工前の準備作業においても、ばらばらに置かれたリフトケースや、台車により物の識別が明確ではなかった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ・ 運搬に使用していたリフトケース、パレットと準備作業を行うことができる作業台運搬台車を製作した。

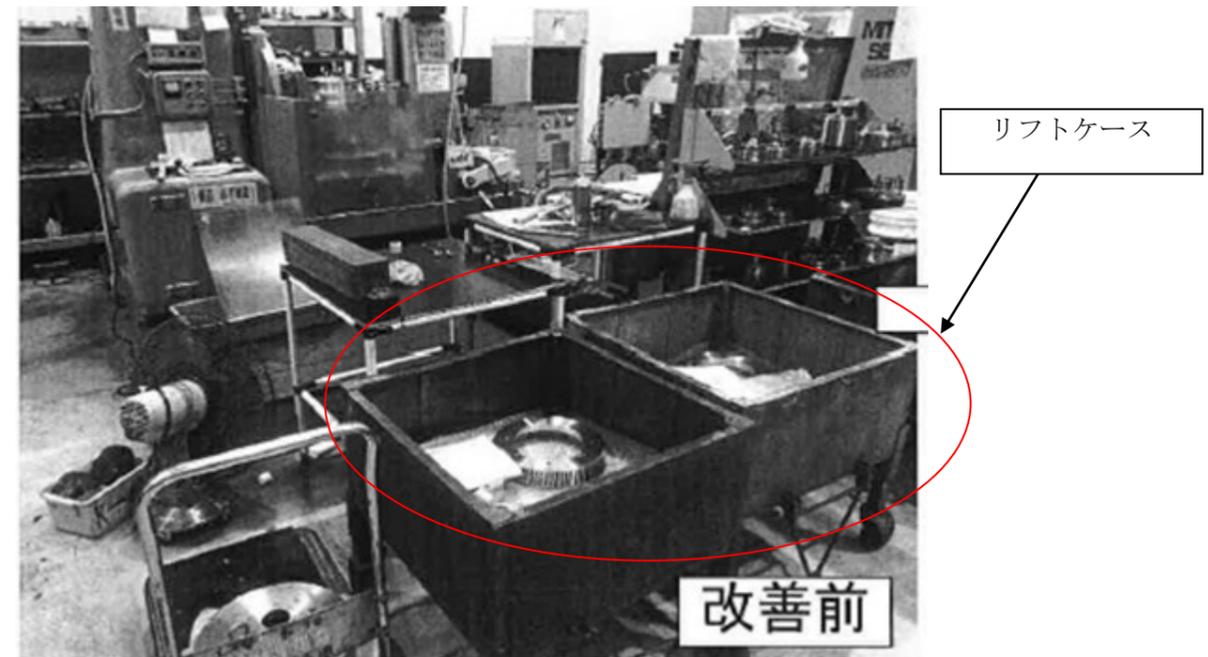
作業台兼運搬台車（大）・・・7万円/台

作業台兼運搬台車（小）・・・2万円/台

3. 効果

- ・【疲労低減】
準備作業から本作業において、リフトケースやパレットから物を取り出すアクションが無くなり、腰痛防止となった。
- ・【生産性向上】
限られたスペースでも広く使用することができるようになった。
作業スペースがすっきりし、物の識別が明確となった。
- ・【安全性向上】
作業スペースがすっきりし、通路を確保することができ安全性が向上した。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前

前工程から、流れてきたリフトケース。

○改善後

作業台兼運搬台により、作業スペースがすっきりした。

職場改善事例（件名）

低周波炉解体準備の安全対策

1. 改善の目的と背景

炉の解体準備で前日にバケツで水を入れるが、炉蓋を外して入れる為つまずいたりすると炉の中に落ちてしまう危険性があった。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

5、8t炉のサイズに合わせた転落防止の枠を作り水を入れる時に使うこととした。

3. 効果

危険防止

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前



直接注水していた。

○改善後



枠の上から注水するようにした。

職場改善事例（件名）
エア配管の保護

1. 改善の目的と背景

パレット置き場付近の柱にエア配管がされており、万一フォークリフト等が誤って接触した場合、重大事故に繋がりがねない。また、破損の際は速やかにエア系統を遮断して修復作業を行う必要があり、生産に影響を及ぼすこととなる。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

配管の周囲に保護枠を設置し、配管とフォークリフト稼動域との距離を確保した。

3. 効果

配管破損による事故や生産停止のリスクが低減した。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前



（イメージのため実際の場所とは異なります）

○改善後



職場改善事例（件名）**シャフト部品の荷崩れ防止と作業性向上****1. 改善の目的と背景**

外径の大小があるシャフト部品を運搬用台車に乗せる際、積み上げの段数が多くなるにつれて、荷のバランスが不安定となるため、部品の向きを交互に積んでバランスを確保している。部品を交互に積むため、載せ降ろしの動作が一定でなく作業性が悪い。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

シャフト細径部の隙間に角材を挟み、荷の高さが一定になる様にした。

3. 効果

段積みしてもバランスが保たれ、部品の向きも同じとなったため積み下ろしの動作がスムーズに行えるようになった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前

（イメージのため、改善前後で異なる部品の写真を使用しています）

○改善後

職場改善事例（件名）
電源プラグの保護

1. 改善の目的と背景

棚下の荷物置き場の奥にあるコンセントが荷物の影となっており、気付かぬうちに荷物に押されて、電源プラグに負荷が生じている。このままの状態が続くとコードが断線・過熱し焼損する危険性がある。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

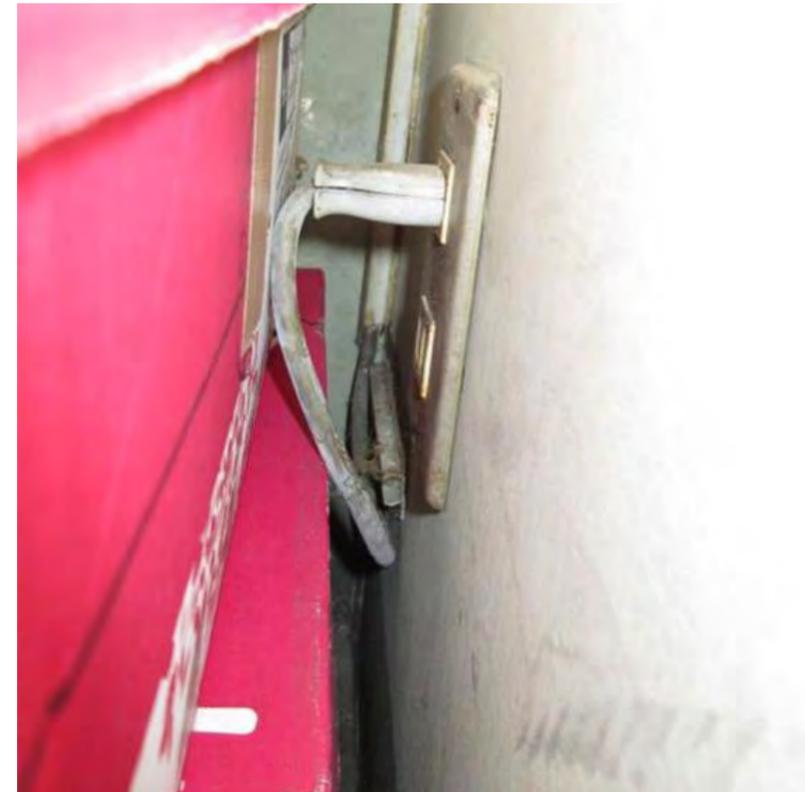
コンセントと電源プラグの間にL型プラグを入れた。

3. 効果

荷物に押されても、電源プラグに無理な力が加わらなくなり、損傷の心配がなくなった。

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前



○改善後



職場改善事例(件名)

工具焼きバメ作業 危険の見える化

1、改善の目的と背景

焼きバメを終え冷ましている時、この機械が高温状態かどうか判断が付かない為、他の作業者が触れて火傷する可能性がある。

2、取組みの方法と内容(概ねの費用・期間)

高温になる事を目で見て分かる様に、注意表示ステッカーを貼り付け、見える化を実施した。

費用 : ステッカー代 500円

期間 : 1日

3、効果

この機械は高温だと、ひと目で分かる様になり、火傷災害が起らない。



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

職場改善事例 (件名)

タイバー運搬架台の玉掛け方法の改善

1. 改善の目的と背景

射出機の部品であるタイバー (長尺物) を専用架台に4本乗せてクレーンで運搬するにあたり、従来の玉掛け方法では荷振れを起こした時に品物が滑ってズレ落ちる可能性があった。

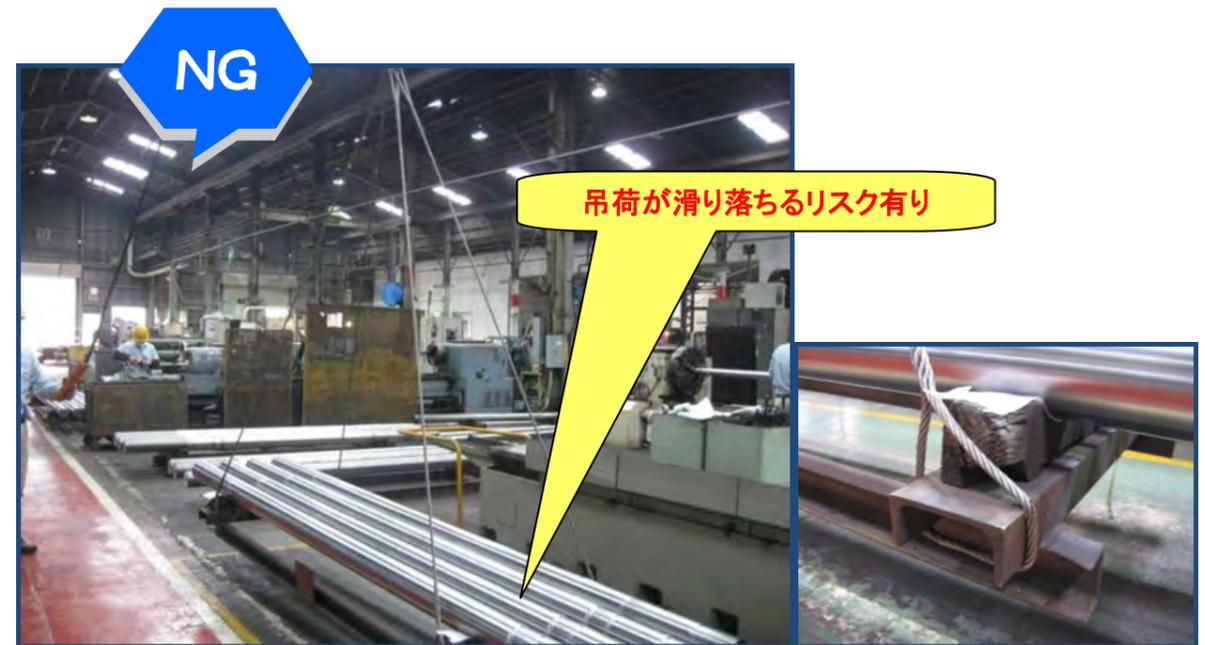
2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

安全な玉掛け方法を検討し、専用吊具の購入、そして、作業者への教育を行い、より安全なクレーン玉掛け作業へと改善した。
(費用: 約6千円、期間: 即実施)

3. 効果

吊荷の自重によって、ベルトスリングが吊荷を押さえ込む玉掛け方法なので、吊荷が滑ってズレ落ちる可能性は無くなった。

○改善前



リスク評価				レベル
可能性	ひどさ	頻度	総合	
2	4	4	10	3

○改善後



対策後のリスク評価					レベル
可能性	ひどさ	頻度	調整点	総合	
1	1	1		3	1

(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)
事務机周りの5S

1. 改善の目的と背景

仕掛かり中の業務の荷物が、机の上だけでなく周りに散乱しているのが常態化していた。

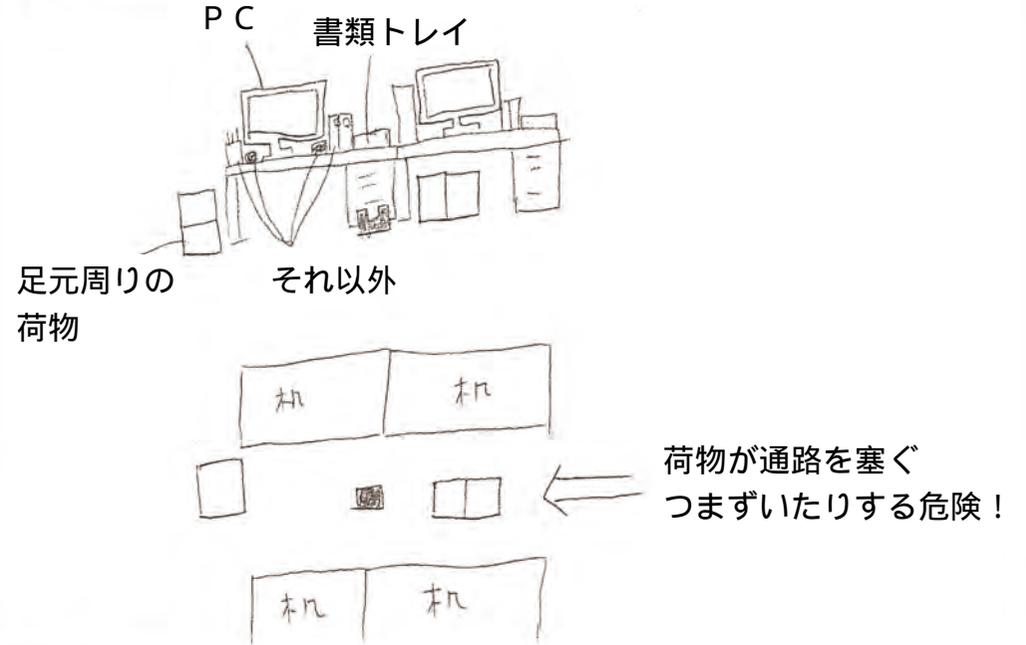
2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

帰宅前に片付けることを業務化した。帰る時には、
・机の上：パソコンと書類トレイ 1 個のみ OK！それ以外は NG！
・机の周り：物を置くのは NG
とした。

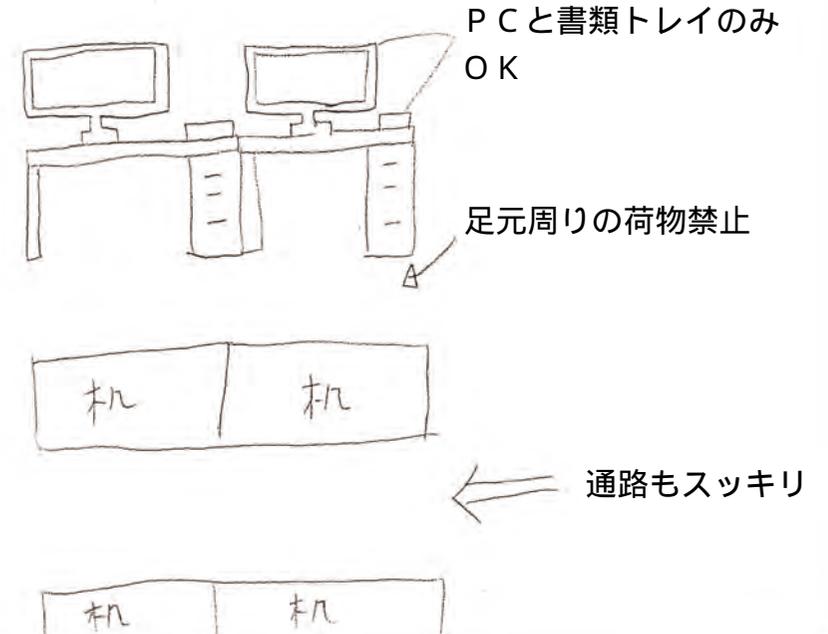
3. 効果

足元周りが片付いたことで、つまずいたりするなどの事故の危険が少なくなった。

○改善前



○改善後



職場改善事例（件名）

バッテリー充電BOXの発火・爆発防止

1. 改善の目的と背景

バッテリー充電BOXの配置や材料が発火・爆発の起因となるリスクが安全巡視にて指摘された。

2. 取り組みの方法と内容（概ねの費用・期間）

- ①BOXの材料をタキロン板からアルミ板（不燃材）に変更。
- ②充電器とバッテリーを1m離れた。
- ③BOX内にガスが充満しない様強制排気を施した。

費用：≒0.5万円

期間：≒1日

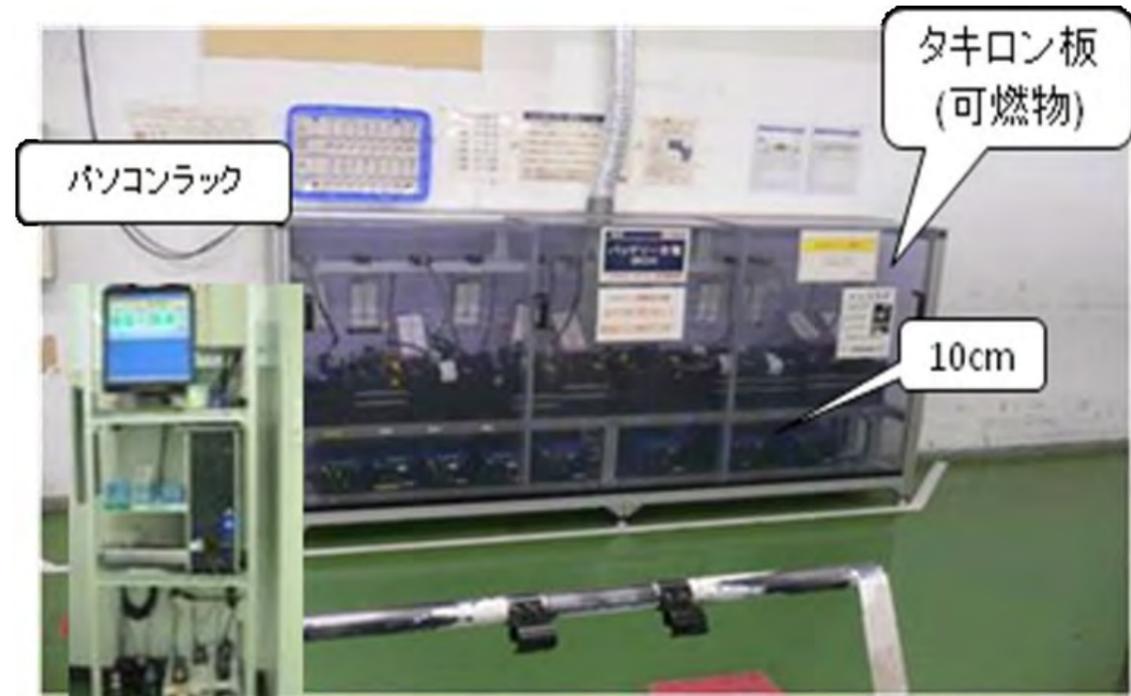
3. 効果

リスクアセスメント

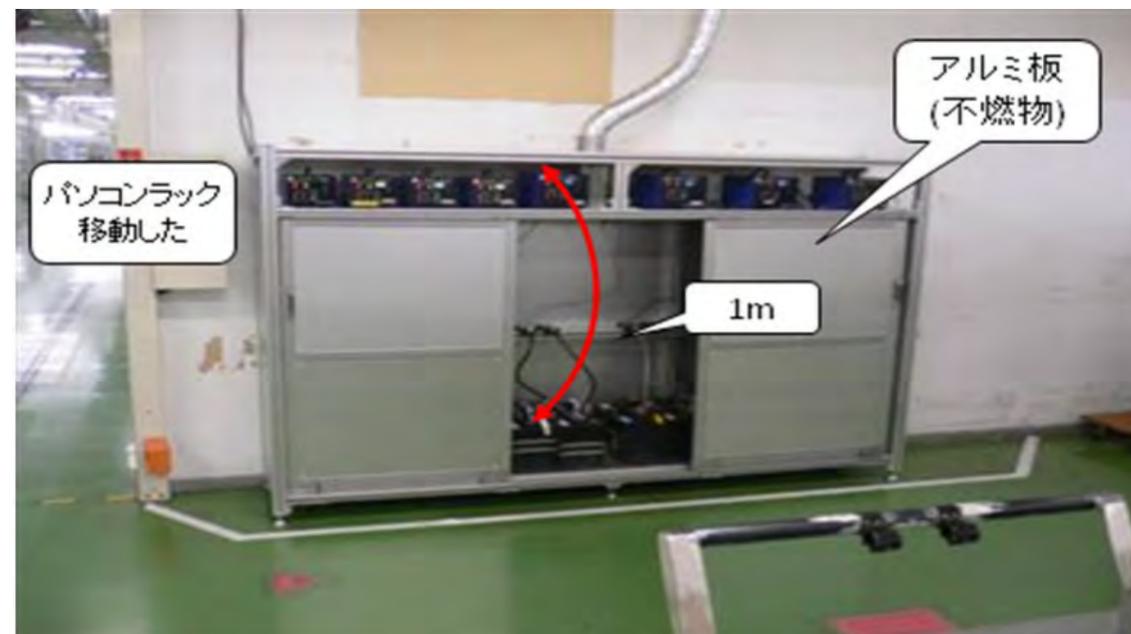
改善前		改善後	
頻度	6	頻度	4 2~3/日程度近づく
可能性	4	可能性	1 発火・爆発の危険源は少なくなった
程度	4	程度	4 発火・爆発が起こった際は重大災害となる
合計	14	合計	9
リスクレベル	Ⅲ	リスクレベル	Ⅱ 残留リスクに対する教育が必要

（改善事例写真・図・関連資料の添付欄） 写真は鮮明な画像をお願いします。

○改善前



○改善後



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)

背の高い集じん機、部品棚・書棚の地震転倒対策

1. 改善の目的と背景

安全パトロールを行ったところ、機械のそばに設置してある集じん機(ミストコレクター)や高さのある部品棚・書棚が、不安定で地震で転倒・恐れがあることがわかった。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

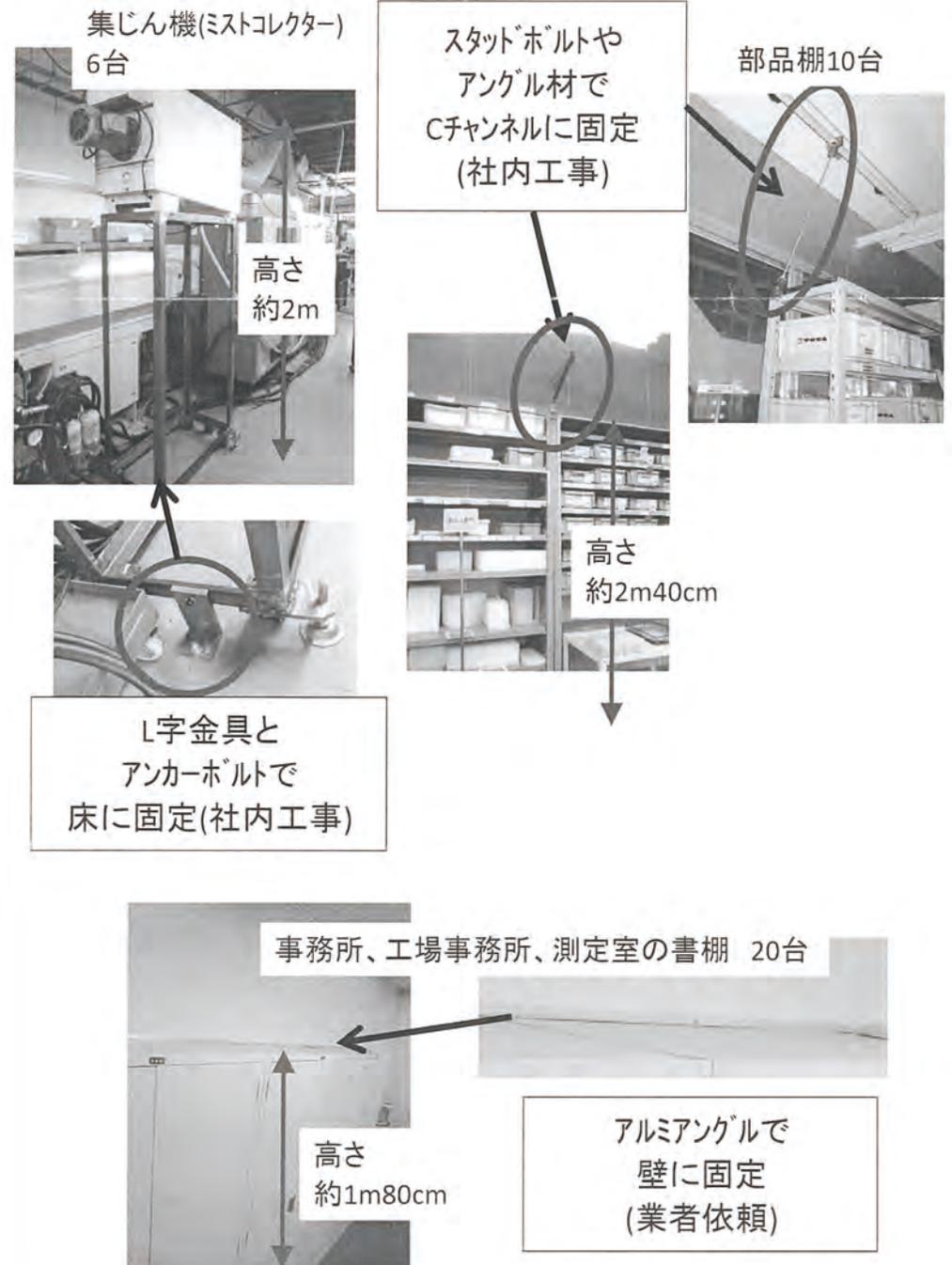
全ての棚を固定することは困難であるので、約1.5メートル以上の高さがある棚について固定することとした。

但し、集じん機については重量物(80~100kg)であるので全数固定した。

費用 : 事務所、工場事務所、測定室の書棚・・・約20台 ¥75,000-(業者依頼 2日
ミストコレクター 6台、部品棚 10台・・・社内対応 (工事期間1台当たり2h)

3. 効果

転倒の危険は無くなった。固定して安定したため特にミストコレクターは、不意に運搬台車等がぶつかっても倒れる危険が無くなった。今後、未固定の棚についても安全パトロール等を通じ対策を検討する。



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

職場改善事例(件名)

自動加工機の段取作業台の滑り対策

1.改善の目的と背景

同機械の段取(工具交換・調整等)は機械裏側の作業台に登って作業を行うが、台まで高さがあるので油圧ユニットを踏み台にして登っていたため足を踏み外して脛をぶついたり、転倒する危険性があった。

また、作業台は鉄板製なので油が付着していると滑る危険性もあった。

2.取り組みの方法と内容(概ねの費用・期間)

機械背面の作業台に登るまでの踏み台としてエキスパントメタル製のタラップを取り付けて、一步一步確実に登れるようにした。

又、鉄板製の作業台の面に、テープ貼り付け式の滑り止め(サンドペーパー状のもの)を貼り付け、多少切削油が付着している状態でも滑りにくくした。

費用・施工期間 = タラップ約¥5,000-(内作)・1日、滑り止めテープ約¥2,500-・1時間

3.効果

作業台まで、一步一步確実に登れるようになったため、踏み外す危険が減った。作業台の上で段取作業を行う際、滑り止めがあるため安全に作業が出来るようになった。

○改善前



タラップが無いため、不安定な油圧ユニットに足を掛けて登っていた。
更に、作業台は鉄板で滑りやすい状態であった。



○改善後



タラップを取り付けて安全に登れるように改善。
作業台上面に、滑り止めテープを貼り付け。

(改善事例写真・図・関連資料の添付欄) 写真は鮮明な画像をお願いします。

職場改善事例(件名)

ガラス張り扉出入口の衝突防止改善

1.改善の目的と背景

事務所と工場の出入口は、全面ガラス張りの扉であるため、扉が開いていると思いつくとガラスに衝突してケガをする危険性があった。
他社(顧客先)の安全改善事例で同様な事例があったため、当社でも水平展開を行った。

2.取り組みの方法と内容(概ねの費用・期間)

ガラス張り面の高さのくらいの位置に、スモークタイプのフィルムを貼りガラスがあることを通行する人に判りやすいようにした。
費用:スモークフィルム代、約1,000-
施工:約30分

3.効果

目線の高さにスモークフィルムがあることにより、ガラス扉が閉まっていることが良くわかるようになり、思い込みで閉じている扉に衝突する危険が減少した。

○改善前



全面透明ガラスのため、ガラスがあることに気づかないで、衝突する恐れがあった。

○改善後



目線の高さにスモークシートを貼り、ガラスが閉まっていることをアピール。

(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)

フレキシブルコンテナ(フレコン)の落下防止

1. 改善の目的と背景

樹脂成形工程で、500kgの原料が入ったフレコンから原料タンクに原料を投入する作業があります。
 作業者は、吊った状態のフレコン袋の下に身体を入れ、袋の下側の括られている部分をほどくこととなりますが、この際に万が一、吊っているフレコン袋の紐が切れると、フレコン袋と原料タンクの間挟まれる危険がありました。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

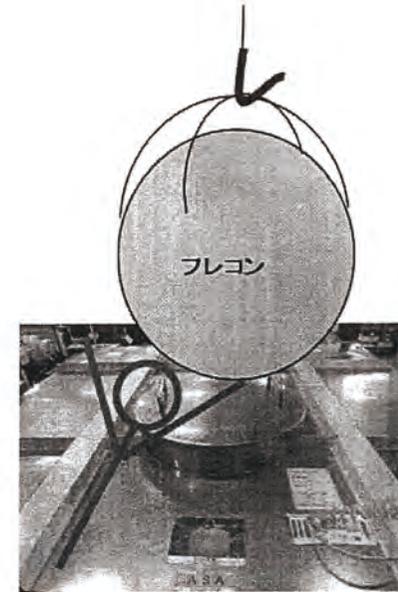
万が一、フレコン袋の紐が切れても、作業者が被災しない様、フレコン開封作業用の受け台を設置した。
 併せて受け台の下で開封作業を行う様、作業標準を作成して安全作業の徹底を図った。

概算費用: 5万円
 対策に要した期間: 2週間

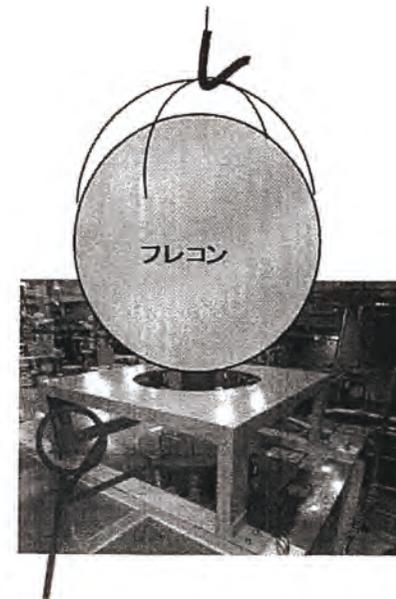
3. 効果

受け台を設置したことにより、仮に紐が切れてもフレコンが作業者の上に落下しない。
 ※作業中にフレコン袋の破損による落下が無い様、入荷時にフレコン袋の紐の状態(ほつれ・磨耗等)をチェックシートで確認している。

○改善前



○改善後



(改善事例写真・図・関連資料の添付欄)

職場改善事例 (件名)

屋外歩行通路の転倒防止対策

1. 改善の目的と背景

工場から厚生棟(食堂)に向かう通路に傾斜があるため、雨天時に足が滑って転倒する恐れがあり、ヒヤリハットも多数寄せられていた。以前に傾斜部分のグレーチングをコンクリートで塞ぎ、注意看板を設置したが、通路全体への対策は未実施であった。

2. 取り組みの方法と内容 (概ねの費用・期間)

通路全体に防滑塗装を施工した。

費用：薄膜コーティング防滑工法 165,000円

期間：3日間

3. 効果

雨天時に安全に通行できると共に、通路の景観も改善できた。

○改善前



○改善後

